

追分高校です

47

「成長させてあげたい」
この想いを大切にしています



北海道追分高等学校
HOKKAIDO OIWAKE SENIOR HIGH SCHOOL
1-1-1 OIWAKE, OIWAKE-CITY, HOKKAIDO 050-0801, JAPAN



手話の全国大会で

奨励賞

8月29日、東京で行われた全国高校生の手話によるスピーチコンテストで、追分高校3年生の廣川祐和さんが上位に次ぐ奨励賞を受賞しました。

全国から62人の応募の中、2次予選を通過した10人は、秋篠宮妃の紀子様と次女の佳子様も出席された東京有楽町朝日ホールの会場で豊かな表情と手話でスピーチし、コンテストの様子はNHKの全国ニュースで放映されるなど注目されました。

廣川さんは手話が広げる世界を「声」という演題でスピーチ。「聞こえない声を聞いた瞬間」を手話のサークル仲間との手話を通じた実体験を交えて表現しました。「途中、10秒間程沈黙するくらい緊張した。その分、受賞の喜びは大きい」と受賞の感想を語っていました。

手話との出会いは小学校5年生。ドラマの影響で興味を持ち、地元栗山町の「くりやま手話の会」へ入会。現在も週1回の練習を欠かさないその努力が実を結びました。

地産地消の

イタリア料理

札幌のイタリアンレストラン OSTERIA Trip (オステリア トリップ) オナーシェフ武隈岳史氏を講師に招いた3年選択授業の調理実習「食物研究」が実施されました。

「食べる人の顔を思い浮かべた料理作り、それが料理の愛情。」と語る武隈氏は終始にこやかな笑顔。ユーモアを交えたトークで一流の技術を



↑一流シェフの技術を学ぶ生徒たち



武隈岳史シェフ



↑アンガス牛を使ったイタリア料理

披露しながら選択生徒9人に実習指導いただきました。内藤あんがす牧場（早来緑丘）の内藤圭子氏からは、安平町のブランド牛「アンガス牛」の食材提供と実習にも参加いただくなど、一流シェフと生産者による「地産地消」のコラボ調理実習に、生徒は食の大切さと食文化に対する学習を深めることができました。ありがとうございました。

▼10月の行事予定
14～16日 1学年宿泊研修
28・29日 校内リーダー研修

▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページをリニューアルしています。
ぜひ、ご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校